

カウンセリング I	単位数	履修方法	配当年次
	1	S	1 年以上
科目コード	FG2682	担当教員	渡部 純夫 未富 美貴 ほか

※「カウンセリング I・II」の履修の順序の指定はありません。I・IIのいずれを先に受けていただいても大丈夫です。

■スクーリングで学んでほしいこと

様々な援助活動があり、昨今「カウンセリング」という言葉自体が様々な使われ方をしている。心理学を基盤としたカウンセリングの専門的な理論と方法について学んでいく基礎として、カウンセリングの意味や特質などを学び、自分自身の人間観を理解することにより、援助者としての心構えを理論的理解から自分自身を振り返ることを目指してもらいたい。

■到達目標

- 1) カウンセリングの意味を理解し、カウンセラーとしての責任感を自覚し、説明できる。
- 2) カウンセリングと他の援助活動の差異を説明できる。
- 3) 来談者中心療法の理論を理解し、人間観を身につける。

■スクーリング講義内容

回数	テーマ	内容
1	カウンセリングの基本①	傾聴の意義と技法
2	カウンセリングの基本②	カウンセリングの定義
3	カウンセリングの基本③	カウンセリングの特質
4	カウンセリングの基本④	カウンセリングの効果
5	来談者中心療法と人間性心理学①	来談者中心療法の理論
6	来談者中心療法と人間性心理学②	来談者中心療法の方法
7	来談者中心療法と人間性心理学③	人間性心理学
8	質疑応答	
9	スクーリング試験	

■講義の進め方

パワーポイントおよび配付資料を中心に講義を進めます。教科書も適宜使用します。途中、グループワークを行い理解を深めていただきます。

■スクーリング評価の基準

授業への参加態度 20% + スクーリング試験 80% (指定テキスト・配付物・自筆ノート持込可)

■スクーリング時の教科書

日本産業カウンセラー協会編『産業カウンセリング（産業カウンセラー養成講座テキスト）』日本産業カウンセラー協会, 2013年 第3章 第4章

■スクーリング事前学習

テキスト第3章 傾聴の意義と技法 p. 39～p. 64

テキスト第4章 カウンセリングの基本 p. 65～p. 96 を一読してくること。

■スクーリング事後学習

講義のポイントである「傾聴」の意義と技法を理解してください。

自己理解を深めていってください。